

おめでとうございます!

令和6年度 只見町成人式

令和6年度の只見町成人式が8月15日に季の郷湯ら里で行われ、山村留学生19期生3人を含む30人（男性22人、女性8人）が出席しました。

始めに渡部勇夫町長から祝辞が述べられました。その後、成人証書授与が行われ、渡部町長から参加者一人一人に成人証書が手渡されました。証書を受け取った後、参加者のメッセージが読み上げられ、20年間の感謝や20歳を迎えた思いが伝えられました。

「先輩からのメッセージ」では、佐藤賢人さん（只見町社会福祉協議会勤務）が「これから様々な経験をして、周りから『あの人のようになりたい』と思ってもらえるような素敵な大人になってください」とメッセージを贈りました。式の最後には、参加者を代表して、目黒希さんが謝辞を述べました。

式後には、18歳の酒プロジェクトの参加者に自分たちで作ったお酒が渡されました。

謝辞



代表謝辞 目黒 希さん

本日は、私たちにこのよう盛大な節目の場を設けていただき誠にありがとうございます。

無事に20歳を迎えることができたのも、たくさんの愛情を注ぎ育ててくれた家族や、お世話になった先生方、幼いころから暖かく見守ってくださった地域の皆様のおかげです。

高校を卒業し、社会にでると重い責任や不安を感じることも多くありますが、それ以上にやりがいや楽しさを感じています。

この先、悩み迷い挫折を感じることもあると思います。しかし、私たちにはここに集まった仲間がいます。地域の頼れる皆さんもいます。

私たちは20歳を迎えたとはいえ、大人と呼ばれるにはまだまだ未熟です。

それぞれの目標に向かって努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「18歳の酒」プロジェクト



「18歳の酒」プロジェクトとは、只見高校・南会津高校の3年生を対象に地元の“ものづくり”に直接触れてもらいたいという思いにより始まったプロジェクトです。

高校3年生の時に「酒米づくり」と「酒造り」を体験します。できあがったお酒は2年間貯蔵し、プロジェクト参加者に成人式でプレゼントされます。

当日は、参加者を代表して山内友斗さんが、18歳の酒プロジェクト実行委員会の山内征久会長から「18歳の酒」を受け取りました。

成人証書を受け取る参加者



久々の再会に笑顔の皆さん



～夢に向かって～

参加した皆様に夢や目標を伺いました。
これからも夢に向かって頑張ってください。

※撮影にご承諾いただいた方のみを掲載しております。
紙面の都合上、撮影させていただいた方の一部を紹介しております。

